

# 物流博物館

## 社会科見学の手引き



物流博物館はわが国で唯一の「物流」専門の博物館です。館内では現代の物流産業のようすや物流の歴史など、「モノを運ぶ」仕事をめぐるさまざまな事項について、わかりやすく紹介しています。

当館の展示内容は、小学校5年の社会科で学習する「運輸」の内容に関わりが深く、毎年多くの児童のみなさんが当館を見学し、社会科の学習に役立ててくださっています。

この「手引き」では、当館の社会科見学への対応などをご紹介します。

### 物流博物館

〒108-0074 東京都港区高輪 4-7-15  
:03(3280)1616 Fax:03(3280)4385  
<http://www.lmuse.or.jp>

## 団体見学のすすめ方

当館では、授業の進度や先生方のご意向を反映した充実した見学が行えるよう、ケースバイケースのきめこまかい対応を心がけております。見学への対応はおおむね以下のような形で進めています。

### 事前打合せ

見学が決定した場合、授業の進度を確認し、見学のスタイルについて先生方のご希望を伺い、打合せを行います。主な見学のスタイルは以下の通りです。

- a. 学芸員が展示解説のみを行なう。
- b. 学芸員が展示解説を行なうと共に、館で作成したワークシートを利用する。
- c. a・bに加え、児童の関心に添った調べ学習を行う。
- d. ワークシートにしたがって自由に館内を見学し、学芸員が質問等に対応する。
- e. 児童が調べ学習のみを館内で行い、学芸員が質問等に対応する。

### 見学当日

見学者の人数に応じてグループ分けを行い、学芸員の誘導にしたがって館内を見学します。見学は、下に示した順路で行うのが標準的なコースとなります。この場合の見学所要時間は約2時間です。詳しくは「小学校団体見学 事例レポート 2002」をご覧ください。

- ・見学所要時間は最低1時間～最大半日までです。ご相談ください。
- ・見学所要時間の他に、トイレ休憩などの時間を10分程度見ていただくと安心です。
- ・最大4クラスまで対応できます。
- ・調べ学習を行う場合は、30分から1時間ほどの時間が余分に必要となります。

調べ学習を行う場合、事前に調べの内容をご連絡頂くと当日「ヒントカード」(「事例レポート」4頁参照)をお渡しできます。

#### < 標準的な見学コース >

##### 順路1 2階・映像展示室で映像を見ます。(約30分)

物流のイメージをつかむために、物流について紹介している映像作品を見ます。

- ・「物流ってなあに」(約12分)
- ・「いろいろな輸送」(約12分)

他にも物流に関する映像作品はありますのでご相談下さい。



映像展示室

##### 順路2 1階・物流の歴史展示室を見学します。(約30分)

日本の「運ぶ」歴史を模型や写真、実物資料で紹介します。昔の運んでいる様子や運ぶ作業が人の力に頼っていた時代から機械化されていった様子を観察します。昔の運ぶ道具を体験することもできます。



天秤棒を担いでみる



江戸時代の貨物船(菱垣廻船)



飛脚 江戸時代の運送屋

### 順路3 現代の物流展示室を見学します。(約40分)

私たちの暮らしを支えている現在の物流の様子を、物流ターミナルのジオラマ模型、映像などを通して紹介します。

#### < 物流ターミナル・ジオラマ模型 >



鉄道貨物ターミナル・トラックターミナル・港・空港の4つの物流ターミナルが一望できます。

#### < 「みぢかな物流 宅配便」のコーナー >



私達の生活に最も身近な物流・宅配便を、パネルと実物資料によって紹介しています。宅配便の制服を着ることもできます。

#### < 映像ブース >

物流に関する5本の映像を見ることができます。

映像リスト ・「会社の活動を支える物流」 ・「宅配便はなぜ早い」 ・「みぢかな物流」  
・「みかんとジャガイモの旅」 ・「パソコンの旅」

#### < 物流ゲーム >



日本から海外にモノを運ぶときの手続きや輸送手段の特徴がわかります。

物流に関するいろいろな問題が出題されます。  
物流博士に挑戦!

#### < 物流クイズ >



#### < 未来の物流 >

現在描かれている未来像を通じて、現代物流の問題点を探ります。

この他にふるしきをつかってピンなどを包んで運んでみる「ふるしき体験キット」があります。

### 順路4 調べ学習・フリータイム (約20分)

先生方のご要望に応じ、調べ学習を行ったり、館内を自由に見学するフリータイムとします。その間も、学芸員が児童の質問等に対応します。

ヒントカード

